

★つぎのお話を読んで、もんだいに 答えよう。

ある 雨の 日、レンと かりんが 校門に おかたつて 歩いて いると、
 きんたが 後ろから 走って きました。

ところが、きんたが ころんで しまいました。

「大じょうぶ？」

レンが たずねると、きんたは すぐに 立ち上がって、

「へい気……、あつ、かさが やぶけちゃった！」

すると、かりんが 自分の かさを わたして 言いました。

「おりたたみの かさが あるから、かして あげる。」

きんたは、おれいを 言うと、よろこんで 帰って きました。

かりんは、教室へ かさを とりにもどりましたが、

かさは ありませんでした。

「おととい、きゆうに 雨が ふったから、さして 帰ったんだっけ。」

かりんが しょんぼりして 教室を出ると、レンが まって いました。

「入れて あげるよ。」

「うん！」

かりんは 元気に 答えました。

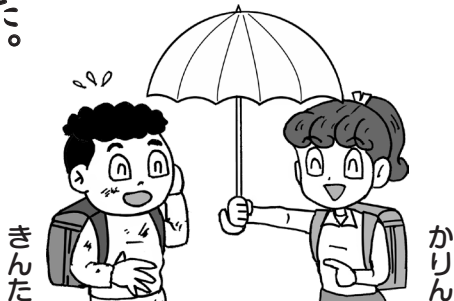
① なぜ かりんは かさを かして あげたのかな？

おりたたみのかさがあると思っていたから。



かりん

レン



きんた

かりん

② なぜ かりんは しょんぼりしたのかな？

おりたたみのかさがなかったから。